



法政大学
HOSEI University

小金井キャンパス教職課程センター通信

「こがねい」

西館 B1 kkck@ml.hosei.ac.jp

NO.1 2025/4/7



ごあいさつ

4月に教職課程センター相談員として着任いたしました川端由美子です。私は私学と東京都立高校に併せて37年間、数学の教員として勤務し、最後の11年間は管理職として学校経営に取り組んできました。振り返ると、2人の子育てとともに、学校での生徒に向き合い奮闘し、先生方と協働・切磋琢磨し育て育てられてきた充実した日々でした。

今、働き方改革が推進され、教育現場も様々な取り組みがなされ、職場環境も改善されてきています。しかし、教師の向き合う「生徒」に働き方改革は関係ないのです。時代の変革とともに教科指導内容・方法そして問題行動も変化してきています。いずれも、自分の生育過程の経験知だけでは向き合えないのです。

法政大学教員養成の理念とする【実践知】とはどのように獲得していけばよいのでしょうか。教師は、赴任したその日から「先生」として「生徒」に立ちます。教職課程センターを利用する学生の皆さんの「探究」の始まりです。その対話を皆さんとできることを楽しみに期待しています。勤務日 月・水・木（9時から17時）

新たに教職課程を履修される学生の皆さんへ

教職課程センターは、教職課程を履修する学生の皆さんに対して、教員免許を取得し教員採用試験に合格するまでを支援する場です。採用試験に合格するためには、大学の教職課程の授業を計画的に履修・修得するだけでなく、早い時期から教育実習への準備、さらには採用試験に向けての計画的で粘り強い努力が不可欠です。教職課程センターは、そういうときにこそ、丁寧な相談指導を行い、系統的に支援することを第一の目的としています。遠慮なく、教職課程センターを訪れて相談してください。また、センターに集まることを通して、教職を目指す学生同士が日常的に連絡を取り励まし合い、共同の学習に取り組む場と契機を提供することができればと考えています。

4月のTRY

就職・転職というワードが毎日メディアから流れてきています。企業就活と教員採用選考受験に共通点は多くあります。企業就職では、企業理念を熟知し、自分の経験をいかに企業貢献へとつなげるかという抱負をまず考えます。教員採用選考も同じです。

【先生になりたい】を実現するために、希望する自治体の理念を知ることが、学校の課題を知ることになります。学生時代の体験（成功・失敗）・学び・感動を次にどのようなアクションにつなげていくのか、するとどのような成果が期待できるのか、を言葉にする作業が論文であり、面接です。

正解はないのですが、なぜか選考論文も面接も異口同音になりがちです。

生徒は一人ひとり個性があるのはもちろん、家庭環境や抱える内面もこれまでの【実践知】に頼れない時、皆さんの【実践知】に加えた想像力、心の柔軟さと謙虚さが必要なのです。

次のようなワードに正対したうえで、皆さんはどのように考え意見を述べますか。

教育課程、デジタル教科書、GIGA 構想、確かな学力、生きる力、探究学習、
情報モラル、情報コンプライアンス、規範意識、こどもの権利、校則の自由化、いじめ、
地域連携、地域対応、協働、研修、研鑽、部活動、働き方改革

以下の資料（志望する自治体の資料も含め）の内容・文言のチェックは必須です。時代の変革に求められる姿をしっかりと把握しましょう。

1. コンプライアンス：学習指導要領、学校基本法 中教審答申
2. 自治体が提示している教育構想プラン：東京都教育ビジョン(第5次) 川崎教育プラン(第3次実施計画) かながわ教育ビジョン：学校運営重点課題 など
3. 望ましい教師像：これからの社会と教員に求められる資質能力（文科省）東京都の教育に求められる教師像 川崎市の求める教師像 など

24 年度採用試験状況

教員不足は、社会課題のひとつとなっています。この課題の対策として国も自治体も動いています。4 月は各自治体の選考概要が発表される時です。情報は、早く正確に取得する必要があります。要 check！

文科省の 3 つの改善の取り組み ①「教科担任制（小学校）」の拡充など教員の定数の改善
②給与の引き上げ
③学校での働き方改革のさらなる推進

【選考日早まる】

公立学校の教員の採用倍率が過去最低となる中、文部科学省は教員採用試験を実施する日の目安となる「標準日」を、民間企業の面接の開始より早めるため、**2024 年度の 6 月 16 日から 2025 年度は 5 月 11 日に 1 か月以上前倒しする方針を固めました。**

【自治体の採用試験方法の変革】

東京都、横浜市、相模原市、富山県では、大学 3 年生から教員採用試験が受験できます。

以下が事例です。興味があれば積極的に調べて準備挑戦しましょう！

東京都昨年度「大学 3 年前倒し選考」受験者 3,133 名、1 次選考通過者 2,600 名 選考通過率は 83.0%
通過者については、大学 4 年時に受験する令和 7 年度（2025 年度）実施試験（令和 8 年度採用）では「3 年前倒し通過者選考」として「教職教養」「専門教養」が免除され、1 次試験では「論文試験」のみ受験する（「3 年前倒し通過者選考」での受験には改めての申込みが必要）。

千葉県・千葉市「ちば夢チャレンジ特別選考」志願者 1,386 名、1 次通過者 923 名 選考通過率は 66.6%
通過者については、大学 4 年時に受験する令和 7 年度（2025 年度）実施試験（令和 8 年度採用）では 1 次試験の「教職教養」「専門教科」「集団面接」のうち、「教職教養」「専門教科」が免除となる。

* 今年度から対象拡大

いずれも、前倒し選考で不合格だった場合でも、大学 4 年生で一般選考等を受験することができる。

参考資料

令和 6 年度東京都教員採用試験結果			採用見込 者数 (名)	応募者数 (名)	受験者数 (名) A	名簿登載 者数 (名) B	倍率 (倍) A/B	※期限付任用 教員名簿 登載者数 (名)
中・高等学校 校共通	国語			645	536	304	1.8	60
	地歴			861	707	170	4.2	83
	公民			349	263	78	3.4	17
	数学			550	461	277	1.7	66
	理科	物理		87	68	56	1.2	2
		化学		157	132	89	1.5	9
		生物		182	146	73	2.0	18
	英語			600	460	345	1.3	27
	音楽			264	211	73	2.9	39
	美術			178	138	62	2.2	16
	小計		980	3,873	3,122	1,527	2.0	337
高等学校	情報			95	72	24	3.0	4

※ 期限付任用：期限付任用教員は、不合格となった方のうち、成績上位で期限付任用教員を希望する方教員が産休等で欠員となったときに採用される